



本アンテナをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。  
このアンテナは移動運用での使用を考慮し、1998年にJG2TSL(片桐)によって設計、開発されたものです。アンテナの設計にはY O (by K6STI)を使用し、実測でその性能を確かめております。今回mk2として発売するにあたり、JH2KZV 渡辺さんに全面的に協力いただいております。  
アンテナの名称である”Tenshi”は天子ヶ岳に由来しています。天子ヶ岳は静岡県富士郡芝川町にある山の名前で、この山で担ぎ上げの移動運用を行うために製作されたことから、その名前が付いています。

## 特徴

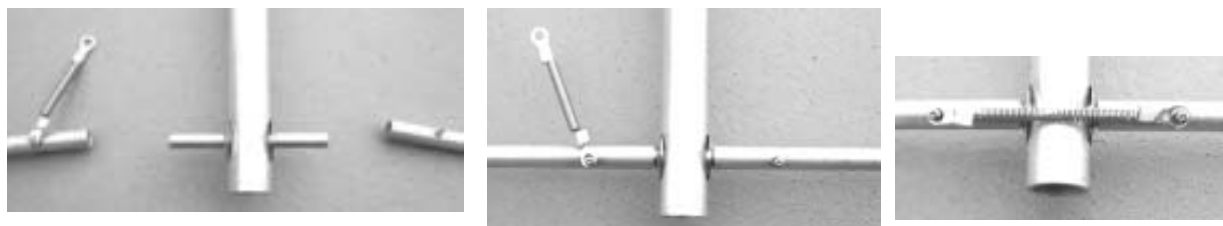
1. バネを使用した組立て方法を採用し、組立時間を大幅に短縮しました。工具も不要です。
2. 分解時のサイズは1.5m、重さは1.8kgであり、運搬が容易です。
3. 移動運用に必要な50.0～51.1MHzでゲイン/ビームパターン/SWRが適正になるように設計されています。

## 組立て方法

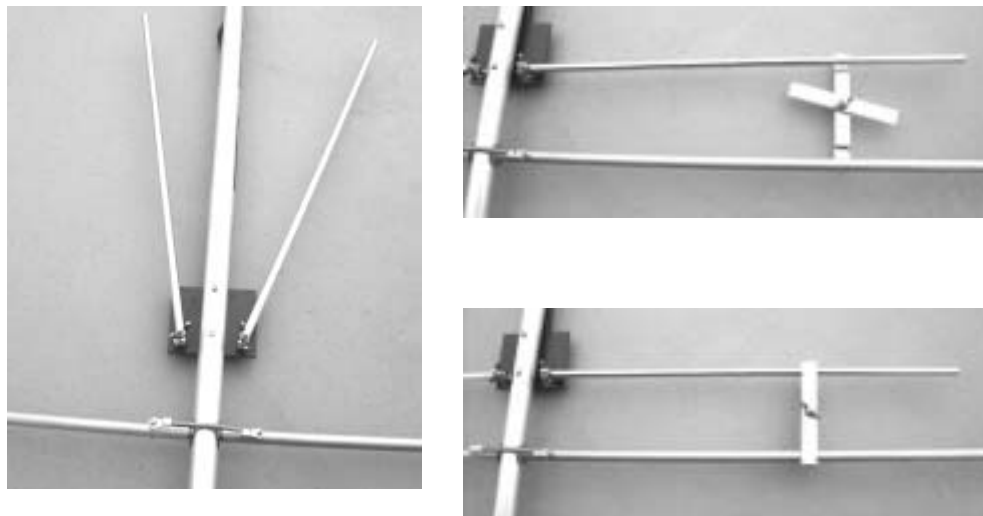
1. ブームを組み立てます。ブームは3分割されており、向きがありますので、注意してください。ブームを差し込み、ばねを引っ掛けて固定します。



2. エレメントをブームに固定します。エレメントはブームを中心に2分割されており、5組あります。5組のエレメントは前方より後方に向かって長くなりますので、間違えないようにしてください。2本のエレメントをブームに固定されているアルミ棒に両側より差し込み、ばねを引っ掛けて固定します。



3. マッチングロッドを固定します。マッチングロッドはショート用の金具を使用し、蝶ねじを締めて固定します。



金具には向きがあります

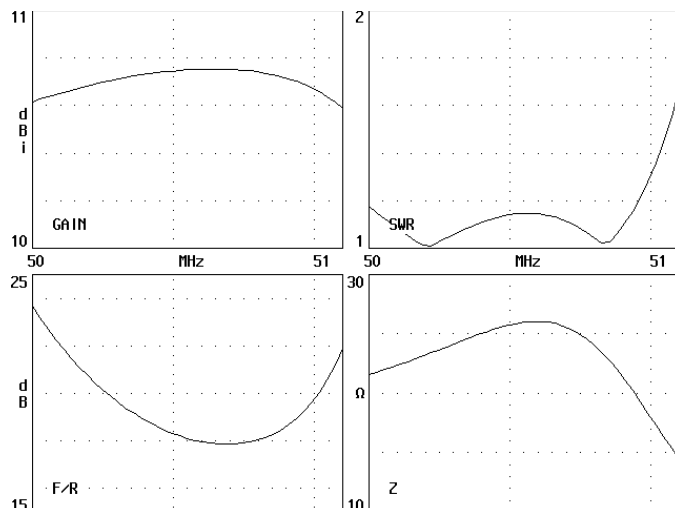
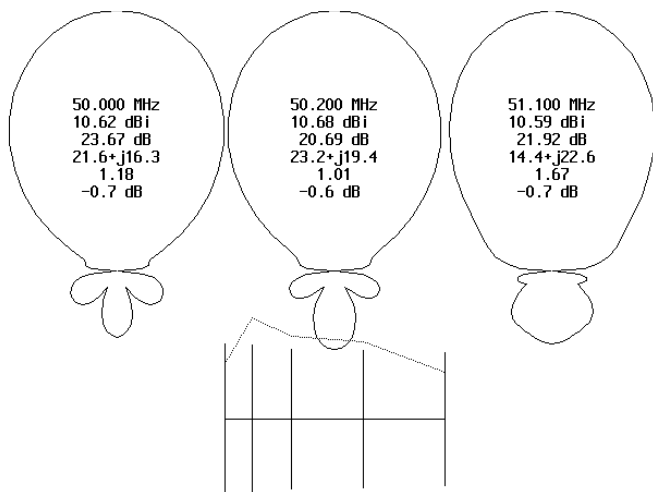
ショート用金具の位置は  
端から30mmです。

4. アンテナをマストに固定します。蝶ねじをしっかりと締めてください。
5. 同軸ケーブルを接続します。M型コネクタが取り付けられた同軸ケーブルで無線機と接続します。

## 仕様

周波数	50.0 ~ 51.1 MHz
VSWR (50 )	1.5 以下 (最小 1.1)
イビダンス	50
コネクタ	M型
収納時全長	1.5m
ブーム長	4.5m
重量	1.8kg

## パソコンシミュレーション結果(実測値もかなり近い)



Yagi 137

50MHz SEL.YAGI

\\HAM\OPT\YO\TENSU

## 使用上の注意

1. 軽量化のためにエレメント径を細くしてありますので、設営時に木や障害物に当たると折れ曲がる場合があります。
2. 強風時の使用は控えてください。
3. 手作りアンテナですので、多少の加工誤差があります。意匠的に多少誤差があっても、性能には支障ありません。
4. 周りに障害物のある環境では所定の性能が得られません。なるべく障害物から離してください。
5. 十分な高さに設置しないと、所定の特性が得られません。最低でも地上高 3m 以上で使用してください。

## お問い合わせ

1. ホームページ(<http://www.kata-giri.co.jp/jg2tsl/>)でより詳しい説明を見ることができます。
2. 不明な点はメールでお問い合わせください。E-mail: [jg2tsl@jarl.com](mailto:jg2tsl@jarl.com)

本アンテナを使用し、50MHz の移動運用をお楽しみください！